



■ 2017年国際ロータリー理事会で新ゾーン編成発表

日本のロータリークラブ会員は、ここ数年下げ止まりで微増というところです。世界では、インド、台湾、韓国などが大きく会員数が伸びました。それを受けて、8年ごとに見直しされる世界34ゾーンの編成が国際ロータリー理事会で見直されました。それによると日本は、第3ゾーンは今までの11地区に第2ゾーンから2630地区(岐阜県・三重県)が加わり約35,300名となります。第2ゾーンは第1ゾーンから2570地区(埼玉西北)と2770地区(埼玉東南)と2790地区(千葉)2820地区(茨城)と2840地区(群馬)が加わり約35,400名となります。第1ゾーンは日本の9地区にバングラデシュとインドネシアとパキスタンが加わり約31,200名と編成されました。第1ゾーンに外国が加わっても、ロータリー研究会や他のセミナーはいままで通り日本の全地区合同で開催されます。この編成は、今年6月の国際ロータリー理事会で微調整があり、2020年までに移行が完了する予定です。

■ ゾーンとは

国際ロータリー会長指名委員と国際ロータリー理事を選出するために、国際ロータリー理事会が決めたものです。34ゾーンあり、目安の会員数は1ゾーン35,000名です。理事は17名で任期が2年、34ゾーンの奇数ゾーンからのと偶数ゾーンから交互に選出されます。現在の日本の理事は、第2ゾーンの斎藤直美理事(豊田RC)です。また、各ゾーンには国際ロータリー会長の指名により、国際ロータリー研修リーダー、ロータリーコーディネーター、ロータリー公共イメージコーディネーター、ロータリー財団地域コーディネーターなどの委員が置かれています。

■ クラブ 会員数

Zone 1	829	28,740
Zone 2	652	28,202
Zone 3	791	32,846
合計	2,272	89,788

2017年4月30日現在のClub Centralのデータです。

第2ゾーンの数值には  
GUAM, MICRONESIA, NORTHERN  
MARIANAS, PALAUが含まれます。

■ BOX登録件数 196件

2017年5月14日現在



世界同期のコーディネーター  
シカゴでコーディネーターセミナー  
2014年3月

今年度6月で日本のゾーンの3人のコーディネーターが任期満了となります。第1ゾーンの渡辺敏彦公共イメージコーディネーター、第2ゾーンの高野孫左エ門公共イメージコーディネーター、第3ゾーン安満良明ロータリーコーディネーターです。2014年3月一緒にシカゴで5日間の研修を受けたことが始まりでした。コーディネーターはそれぞれの部門で地区とクラブの支援が目的です。様々な地区と分区、グループでお招きいただき、ありがとうございました。皆様のお役に立てたかどうか心配です。また、次年度からは新しいコーディネーターと継続のコーディネーターがおられますので、素晴らしい方々ですので、ぜひ声をかけてください。

第3ゾーン ロータリーコーディネーター 安満 良明